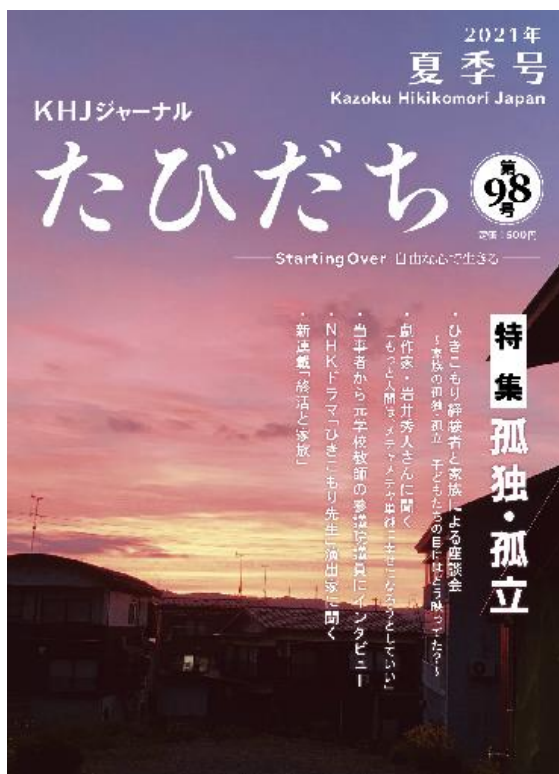


たびだち98号 特集『孤独・孤立』が発行されました。



この度、KHJジャーナル「たびだち」(第98号)が発刊されました。

コロナ禍の今、私たちは、望むと望まざるとにかかわらず、孤独・孤立を強いられる社会を経験しています。

内閣府では「孤独・孤立対策担当大臣」が任命され、6月に政府が発表した「骨太の方針」では、孤独・孤立対策の提言が示されました。また、自民党による提言では、ひきこもり政策そのものを推進するための基本法への動きが始まり、「たびだち」でも今号から、「ひきこもり基本法」についてのリレー連載が開始されました。

家族や本人の生の声からは、孤独孤立の渦中の苦しさや不安から、少しずつ生きる希望を取り戻そうとする葛藤を伝えています。今は、先が見えないなかでも、当事者家族の視点から、「自分だけじゃないんだ」と傍らでそっと寄り添う一冊になればと思います。

必要としている人に、手に取っていただける1冊となれば幸いです(シェア歓迎)。

【特集】孤独・孤立コンテンツ一覧

●ひきこもり経験者と家族による座談会～家族の孤独・孤立 子どもたちの目にはどう映ってた？

●劇作家・岩井秀人さんに聞く「もっと人間は、メチャメチャ単純に幸せになろうとしていい」

●本人・家族の生の声

(「ひきこもり家族の孤独と希望」「未来の不安を感じる今、思うこと」～苦しい時は「苦しい」と言おう～

「取りたい資格の受験の道すら閉ざす仕組み」)

【注目 CloseUp】

●ひきこもり つながる・かんがえる対話交流会 in 神奈川

●オンライン当事者会参加のススメ

●<リレー連載> 「ひきこもり基本法」の制定を望む

●元学校教師の参議院議員に当事者がインタビュー

●内閣官房「孤独・孤立対策担当室」が目指すもの

●NHKドラマ「ひきこもり先生」演出家に聞く

●ひきこもりさんのオープンスペース「ねころんだ」(新潟県)

●新連載 「終活と家族」

●「ぷらっとホーム世田谷」の新たな取り組み

●読書と映画の部屋「物を失い、大切なことに気づく」

●みんなの投稿広場

●<連載>【タイアップ企画】8050問題を考える



<お問い合わせ>

KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 本部事務局

TEL:03-5944-5250

FAX:03-5944-5290

info@khj-h.com